

科目名		設計製図A			
担当教員		熊谷貴子		実務授業の有無	
対象学科		建築大工	対象学年	1	開講時期
必修・選択		必修	単位数	3	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		建築空間の表現・伝達に必須である製図の知識・技術を、実習を通じて習得する			
学習目標 (到達目標)		木造住宅の各種図面の表現と作図手順を学び、木造軸組構法のしくみを理解する			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		○初学者の建築講座 建築製図 (市ヶ谷出版) ○製図用具一式 ○配布資料 ●製図用シャープ0.7mm(芯はB) ●マーカーペン(イエローとピンク)			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	詳細図の製図 ・ 矩計図と作図表現			矩計図の作図表現と内容を学ぶ	
2	・ 木造軸組み工法の構成			部材の構成と、構造材・補助構造材・仕上げ材・造作材の名称と寸法を学ぶ	
3	・ 作図演習			矩計図の作図	
4	課題提出1			期限内に課題を完成させ提出する	
5	木造住宅の製図 ・ 木造住宅のエスキス			自作エスキスの構造計画・立面計画・外構計画	
6	・ 作図演習			配置図・平面図・屋根伏図・立面図・断面図の作図	
7	課題提出2			期限内に課題を完成させ提出する	
8	透視図法 ・ 立体の作図表現			立体の作図表現の種類と方法を学ぶ	
9	・ 作図演習			平行投影図・二点透視図の作図	
10	課題提出3			期限内に課題を完成させ提出する	
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題提出1	課題提出2	課題提出3		2級建築士試験の設計製図に対応できる基礎技術を習得しましょう	
35 %	35 %	30 %	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴					